



ログアウト

お知らせ

ヘルプ

サイトマップ

Beyond the limits 10/29 成田-シカゴ
ANA Cargo ホーイング777型フレーター機 就航 ANA

SEA APAN 2020年3月11日-13日
東京ビッグサイト

記事検索 DATA BANK 電子縮刷版

WEB閲覧を終了する際、必ずログアウトボタンを押してください。
ログアウトしないままブラウザを閉じる(×ボタンで閉じる)と、システム上ログイン状態になり、ログイン出来ない状態になります。

ENGLISH

トップニュース きょうの特集 航空 海運 ロジスティクス コラム

最新記事

Daily Cargo 試験お申し込み

求人広告募集 このスペースに掲載できます。

中部圏物流特集2019
名古屋四日市国際港湾会社は、名古屋港・四日市港のコンテナターミナル整備による機能強化や物流効率化に取り組んでいる。効率的な物流システムをアピールし、利用拡大につなげる。

» 詳しくはこちら

北九州市物流特集2019
今年、開港130周年を迎えた北九州港。前年の貨物取扱量は過去最高を記録した。北九州空港では昨年6月から、全日本空輸の定期貨物便が就航している。

» 詳しくはこちら

- 中国特集2019
- 全日空、B777シカゴ就航
- 「通関業の日」特集
- 空の日特集
- 金沢港特集
- 関西物流特集2019
- 韓国エアカーゴ特集
- 台湾ハブ特集
- 清水港特集
- インドネシア特集

地方港縦断2019

物流企業の海外拠点2019

航空貨物O&A 100問100答 6版

改訂版 ロジスティクスの基礎知識

通販物流 ビジネス成功への必要条件

会計士の見た上海20年 駐在員の奮闘実録

2019年11月13日 17時49分

平野ロジスティクス 成田・羽田にトレーラー置場確保へ 空港間輸送さらに効率化



オリジナルトレーラーを製作しているオランダの生産工場にて(中央が益子取締役)



+1αも増車していく

平野ロジスティクスは同社オリジナルトレーラーを増強して、空港間の保税転送サービス(OLT)を強化する。従来の大型トラックよりも、96インチ仕様のユニット・ロード・デバイス(ULD)を1台多く搭載できるトレーラー車「+1」、同トレーラーに改良を加えた「+1α」を2019年度中に、それぞれ20台体制に拡大する。併せて、成田空港の貨物地区、羽田空港国際線貨物地区にトレーラー(荷台部分)の専用置場を設置する。同スペースに取り置かれたトレーラーに適宜貨物が搭載され、貨物搭載が完了した荷台を順次、トラクター(ヘッド部分)がけん引して輸送する。ヘッド部分は常に貨物が搭載されたトレーラーをけん引している状態になるため、トラック待機時間解消、空港間輸送のさらなる効率化を実現できる。

■「走る保税倉庫」に

専用のトレーラー置場は、成田空港では南部貨物地区、羽田空港では国際貨物地区の一角に確保する予定。それぞれ400平方メートルほどのスペースとなっており、近く運用を開始する予定だ。トレーラーと専用置場を活用することで、車両が空港内貨物地区で待機する時間を最小限に抑えることができ、効率的に貨物の搬出入を実施できる。

益子研一取締役営業本部長は「空港貨物地区における貨物の搬出入、空港間輸送の効率化、トラック待機時間解消など、さまざまな課題を解決する手段となる。航空貨物業界の発展に少しでも貢献できれば、と考えている」と強調。「成田国際空港会社(NAA)、東京国際エアカーゴターミナル(TIACT)をはじめ、ご協力いただいた関係者に大変感謝している」と話す。

20年3月末には羽田空港の国際線発着枠が拡大する。これに伴い、成田-羽田空港間の横持ち輸送需要の拡大が見込まれている。オリジナルトレーラーの増強、専用トレーラー置場の設置は、両空港間の横持ち輸送効率化のための施策であり、トレーラーを、いわば「走る保税倉庫」(益子取締役)と位置付けて運用するものだ。

成田・羽田空港間のOLTには主に「+1」を、長距離OLTには背高貨物への対応にも強みを発揮する「+1α」を投入する計画だ。車両体制は、「+1」シリーズが計40台体制、「+2」などを加えるとトレーラーだけで45台体制となる。充実した車両体制のもとで、顧客ニーズに柔軟に対応する。

益子取締役は「最適な車両を最適なタイミングで投入することで、成田-羽田

EXPLORE THE COOL NORDIC CARGO HUB IN 360°



STEP INSIDE

FINNAIR

おすすめの書籍

- 医薬品物流特集2019
- 姫路港開港60周年特集
- 敦賀港開港120周年特集
- 函館税関・函館通関業会特集
- 海上フォーディング特集2019
- 横浜港特集
- 成田空港特集2019
- eAWB特集2019
- 東京港特集
- 創刊10周年記念特集号

アクセスランキング

きょう 前号 過去1週間

9時30分現在

近鉄エクス・鳥居社長会見 「APLL協業で消費財に注力」 ハイテク、自動車落ち込みで

【展望台】仕事を続けられる時代に

平野ロジスティクス 成田・羽田にトレーラー置場確保へ 空港間輸送さらに効率化

【インタビュー】内外日東・飯塚利信代表取締役社長 ITに強み「物流情報サービスで差別化」

郵船ロジスティクス 日本の食品輸出EXPOに出展

越ホーチミン・コンテナ船転覆事故 交通規制解除は11月28日か

ANA Cargo九州販売支店 北九州定期貨物便の利便性向上 迅速サービス強化

日航 トーイングトラクター自動運転実験に着手 成田空港で20年3月まで LA・LB港 需要減・減便など影響、米中摩擦に危

FTZ 実現で日本再生
敦賀港から取り組む
規制改革

株式会社 海事プレス社
KAIJI PRESS CO., LTD.

発行書籍のご案内

電子書籍のご案内

誰でも簡単
**電子書籍
利用ガイド!** 動画版

の一体運用、横持ち輸送の効率化に最大限貢献していきたい。より多くのULDを1台のトレーラーで輸送できるため、コストメリットを提供できる。環境負荷の低減にもつながる」と話す。

航空会社の横持ち輸送とともに、フォワーダーの横持ち輸送需要にも積極的に対応する方針。航空会社や上屋会社、空港、フォワーダーをはじめとする物流企業それぞれがウイン-ウインの関係を構築できる体制を確保する。

戻る

機感 10月は取扱量明
暗
志布志港、大阪でセミ
ナー 18年取扱量、初
の10万TEU台



CARGO
動画アーカイブ
~YouTube~

新聞読者の
Web会員登録

CARGO
プロモーションビデオ
~女性編~

CARGO
プロモーションビデオ
~記者編~

▲ページの先頭へ

電子版のお申込み(購読/試読)
新聞のお申込み(購読/試読)
新聞読者の電子版ユーザーID登録お申し込み
Daily Cargoメルマガのお申し込み

Daily Cargoとは
会社概要
お問い合わせ
プライバシーポリシー
会員規約

ご購入について
著作権/リンクポリシー
広告掲載について
特定商取引法について

記事検索
DATABANK
電子縮刷版
ヘルプ
サイトマップ

Copyright © Kaiji Press Co., Ltd. All rights reserved.
見出し、記事、写真の無断転載を禁じる。